

2010年度 鉄道事業運輸成績について

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：白山 進）では、2010年度の鉄道事業運輸成績がまとまりましたので、お知らせいたします。

概況につきましては、景気低迷による出控えのほか、東日本大震災に伴う計画停電による運転区間の変更や運休の影響により、定期外旅客輸送人員は前年同期比 2.5%減、定期外旅客運輸収入は前年同期比 2.9%減となりました。

また、定期旅客輸送人員は新システム導入に伴う集計方法の変更により前年同期比 0.5%減となりましたが、定期旅客運輸収入については小竹向原駅経由と西武線池袋駅経由のどちらも利用可能な PASMO 定期券「だぶる一と」発売による増収が寄与し、前年同期比 0.5%増となりました。

鉄道事業運輸成績および対前年度比較表

項目	2009年度	2010年度	比較増減	
	千人	千人	千人	%
旅客輸送人員				
定期外	242,843	236,836	-6,007	-2.5
定期	383,016	380,934	-2,081	-0.5
計	625,860	617,770	-8,089	-1.3
旅客運輸収入	百万円	百万円	百万円	%
定期外	52,950	51,397	-1,552	-2.9
定期	42,135	42,334	198	0.5
計	95,086	93,732	-1,353	-1.4

（注）千人未満、百万円未満を切り捨てて表示しております。

※新システムとは

新収入管理システムを 2010 年 4 月より導入しました。これにより定期券の払戻しにおける人員および収入それぞれの計上方を変更しました。

以 上